

平成20年度 決算報告書

国立大学法人大阪教育大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	6,471	6,471	0	
施設整備費補助金	463	508	45	(注1)
補助金等収入	—	35	35	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	33	33	0	
自己収入	3,053	3,027	△ 26	
授業料、入学料及び検定料収入	2,975	2,912	△ 63	(注3)
雑収入	78	115	37	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	266	333	67	(注5)
承継剰余金	—	7	7	
目的積立金取崩	—	—	—	
計	10,286	10,414	128	
支出				
業務費	8,374	8,563	189	(注6)
教育研究経費	8,374	8,563	189	
一般管理費	1,150	855	△ 295	
施設整備費	496	541	45	(注7)
補助金等	—	35	35	(注8)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	266	220	△ 46	(注9)
承継剰余金	—	7	7	
計	10,286	10,222	△ 65	
収入-支出	0	192	192	

※ 金額については百万円未満の単位で四捨五入しているため合計が一致しないことがある。

○予算と決算の差異について

(注1) 施設整備費補助金については、20年度補正予算があったため、予算額に比して決算額が45百万円多額となっております。

(注2) 補助金等収入については、申請中の事業が交付決定されたため、予算額に比して決算額が35百万円多額となっております。

(注3) 授業料、入学料及び検定料収入については、入学者数及び志願者数が見込より減少したため、予算額に比して決算金額が63百万円少額となっております。

(注4) 雑収入については、主として科学研究補補助金間接経費の受入等により、予算金額に比して決算金額が37百万円多額となっております。

(注5) 予算段階では予定していなかった国の各組織、特殊法人及び民間からの受託研究及び寄附金の獲得に努めたため、予算金額に比して67百万円決算金額が多額となっております。

なお、前年度からの繰越額、125百万円を含めています。

(注6) 業務費については、経費の節減に努めたため、予算金額に比して決算金額が106百万円少額となっております。

(注7) (注1)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が45百万円多額となっております。

(注8) (注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が35百万円多額となっております。

(注9) (注5)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が46百万円少額となっております。

なお、翌年度への繰越額は112百万円となっております。